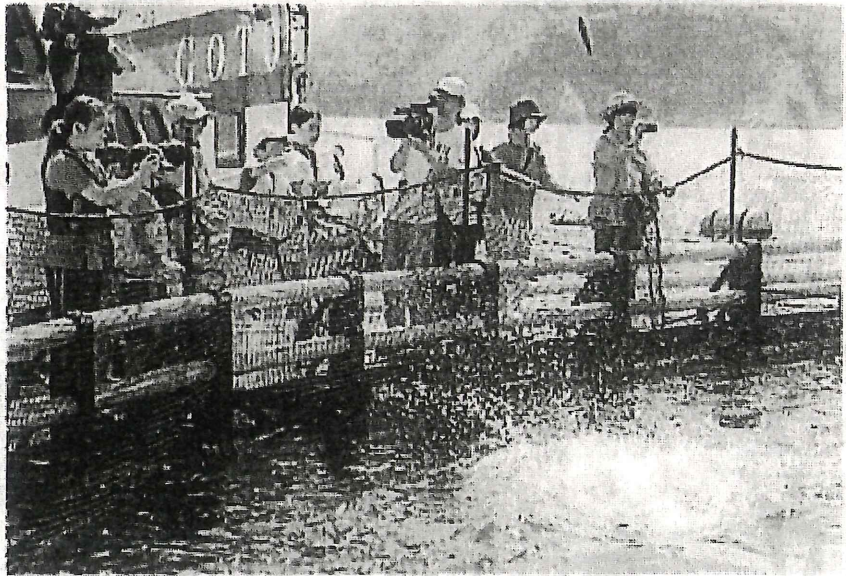


27. 8. 7 (金) 長崎

クロマグロの養殖いけすで、餌やりを体験する
参加者
—五島市玉之浦町沖



群がるマグロに歓声

五島玉之浦で餌やり体験

クロマグロが養殖されて
いるいけすを見学し、餌や
りも体験するイベントが2
日、五島市玉之浦町で開か
れ、市内の親子連れなど45
人が参加した。

海の恵みを知ってもらお
うと、市が初めて企画。同
町で2010年からクロマ
グロの養殖を手掛ける大手
商社、豊田通商の完全子会
社「ツナドリーム五島」の
協力を得て実現した。

ツナドリーム五島の高橋
誠所長が養殖事業について

説明し、卵からふ化させて
稚魚まで育てる陸上施設が
先月、同町に完成したこと
も紹介した。参加者はその
後、同町沖の直径約30㍍の
いけすで餌やりを体験。餌
となるサバを投げ入れる
と、いけす内を泳ぐ体長1
・5㍍ほどのマグロが勢い
よく群がり、歓声が上がっ
た。昼食では「マグロ丼」
も振る舞われた。

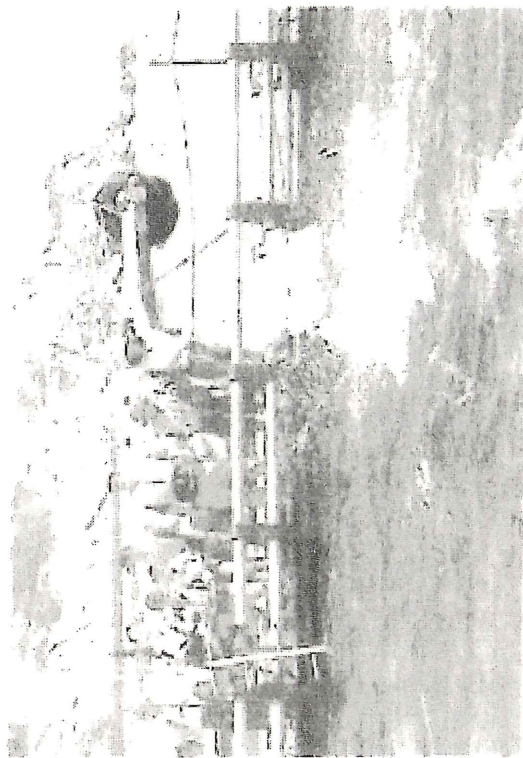
夏休みで五島を訪れてい
た福岡市立那珂小3年の山
内晴葵君(8)は「泳いでい
るマグロを初めて見たけ
ど、とても大きかった」と
感激した様子だった。

(後藤洋平)

27 8. 12 (水) 朝日

養殖クログロ 餌やりなど体験 五島でイベント

五島市玉之浦町荒川で2
日、養殖クログロへの餌
やりなどを体験するイベント



養殖のクログロにえさを
やる親子連れら＝五島市

トがあった。五島の海の恵
みを感じてもらおうと市海
の日実行委員会が開いた。

小学3年生から中学生ま
での児童生徒とその保護者
ら45人が参加。養殖業者
が、クログロを卵から成
魚まで完全養殖する流れ
や、水質を浄化するために
海藻や二枚貝も養殖してい
ることなどを説明した。そ
の後、船で約15分の海上に
ある養殖いけすに移動。参
加者らは直径30センチのいけす
の中を泳ぎ回る体長約15
センチ、体重約50グラムのクログ
ロに餌のさぐを投げ入
れ、水しぶきをあげて食ら
いづく姿に驚いていた。

五島産の養殖マグロを使
ったマグロ丼も試食した。

60人がマグロの養殖体験

五島市は「マグロ養殖体験」湾内で事業化したツナドリームを開いた。家族連れら約60人が五島の技術者から説明を受けた参加した。写真。

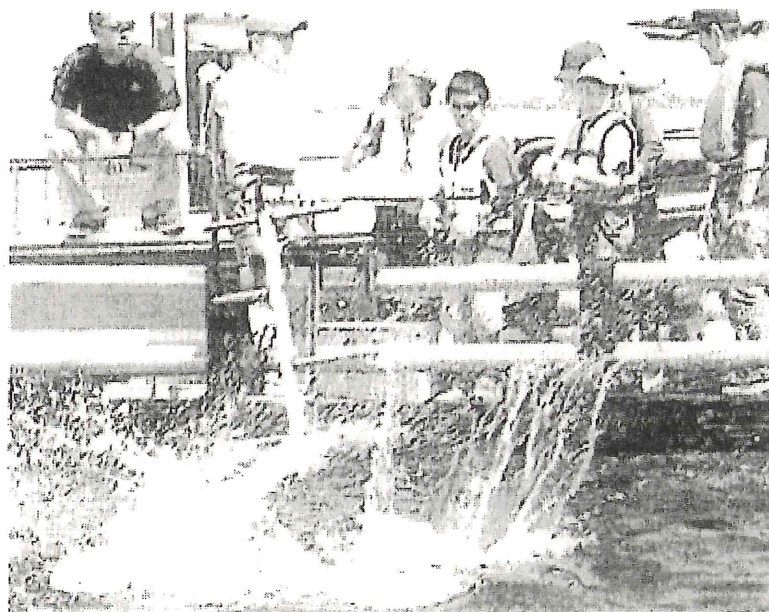
参加者は近畿大学が開発した「マグロの完全養殖」を玉之浦後、荒川港からチャーター船で同社の養殖場を訪ね、円形いけすでマグロの餌やりを体験した。

餌のサバを投げ込むと、

五島

体長約2.5mのマグロが水しぶきを上げながら餌を奪い合った。緑丘小6年の杉晁太郎君(11)は「しぶきがかけられたが、迫力があって楽しかった」と語った。

【椿山公】



27.8.18(火)毎日

27.9.12(土)長崎

きょうの紙面

燃料電池船楽しく試乗 14面



燃料電池船に体験試乗する子どもたち＝五島市向町

燃料電池船って音が静か

五島の児童 再生エネ技術の進化体感

五島市で進む再生可能エネルギー事業について、小学生が理解を深める体験学習が11日、市内であり、参加者は関連施設見学のほか水素を燃料とする「燃料電池船」にも試乗した。

同市では、環境省が稚島沖で浮体式洋上風力発電の実証事業を展開。本年度からは余剰電力から水素を取り出す事業が始まり、この水素を使った燃料電池船も先月から試験航行している。

体験学習は市などで行う実行委が主催し、市内の小学6年生46人が参加。稚島沖に浮かぶ大型風車や、稚島内にある水素製造施設を見学した後、同市向町の港で燃料電池船に乗り込んだ。港内をしばらく航行して乗り心地を体験し、音が静かな船の性能に驚いた様子だった。

市立盈進小6年、田中香さん(12)は「内容は少し難しかったけど、日本の最先端の事業だと聞いてすごいと思った。この動きがもっと広がってほしい」と話した。(後藤洋平)

「再生エネ」小学生が学習

五島 稚島の風力発電など見学

五島市は11日、児童を対象にした体験学習「再生可能エネルギーと科学」を開いた。環境省が主催で実施中の浮体式洋上風力発電（出力200キロワット）と「水素社会」を目指す実証試験を通じ、再生可能エネルギーなど無限の可能性を秘めた海の重要性を認識させるのが目的。富江、盈進、山内3小の6年生46人が参加した。

児童たちは稚島で国内最大級の浮体式洋上発電、その余剰電力で水を蒸らする過程を

見学した後、福江馬・崎山漁港内の水素活用施設を訪ね、最先端技術に目を輝かせた。更に水を燃料にした日本初の燃料電池船や電気自動車に試乗した後、日本理科教育センターの小森栄司氏から再生可能エネルギーについて学んだ。

山内小6年の山下真穂さん(11)は「風力発電が想像より大きく驚いた。燃料電池船は音が静かで、乗り心地も良かった」と感想を語った。



崎山漁港で浮体式洋上風力発電の設備を見学